

療育について	・一人でバスに乗って通所できるように支援してもらえた ・個別のトレーニングがなくなったのが残念 ・いろいろなプログラムを組んでもらい、多くの経験が積めている ・皆勤賞を楽しみにしている ・時計の学習をしてもらいたい ・活動後に誉めてもらうことで自信がつき、達成感を感じられている ・学習・生活の両面の療育が助かる ・複数人で話す機会を増やして欲しい	・小学生中学年以上のお子さまに公共機関を一人で利用する取り組みとしてご希望の方にはバス停までの送迎を行っています ・集団活動で体幹を意識したトレーニングを行っています ・プログラムは定期的に新しい取り組みを行い、多くの経験ができるように工夫をしています ・療育は積み上げが大事ですので、皆勤賞を設定してお子さまのやる気を促しています ・学習課題についてはお子さまの状況により設定していますが、保護者様からご相談もお聞きしてすすめています ・お子さまに出来たことだけではなく、プロセスに着目して良いところを誉めています ・学習や活動を通してお子さまの考え方や行動の癖を知り、どこに躓きを起きているのかをみています ・低学年の集団活動において、お友達への声掛けの仕方ややり取りに必要な言動を経験し、中高学年のSSTではグループワークに取り組み、複数人でのやりとりを体験していきます
設備・運営について	・事業所の引っ越しで、遠くなり、駐車場がなくなり不便になった ・近隣の駐車場の空きがなくて困る ・療育を見学する機会が減った ・送迎があると助かります ・避難訓練等の訓練が定期的に行われているのかわからない ・中学生になっても通えるようにしてほしい ・フィードバックの時間が延びがちなので工夫してほしい ・他事業所のことも教えてほしい ・学習面のサポートを4年生以降も継続してほしい ・観察室からモニターを見る場所が位置によって見え辛い	・7年お世話になった「橘学苑」からの引っ越しでご利用様にはご不便をおかけしております。駐車場については近隣の駐車場をご利用いただけますようお願い致します。お子さまを降車させるために事業所前に停車される場合、スタッフが玄関で待機しますのでお知らせください ・観察室からモニターでの見学は常時可能です。直接見学も可能ですのでご希望があればスタッフにお伝えください ・お車での送迎予定はありませんが、4年生からの放課後等デイサービスでは鶴見駅までの送迎を行っています。児童発達支援については徒歩圏内の保育園の送迎を行っています ・避難訓練は全利用者が参加できるように、療育プログラムに組み込まれています ・中学生からの放課後等デイサービスについては予定がありません ・令和6年度からはフィードバックの時間を含めて、時間割の変更を行います。あらためて別紙でお知らせいたします ・他事業所の内容については分かる範囲でお伝えします ・学習面のサポートは3年生までとなりますが、学校連携は続けますので学習に必要なサポートについては保護者様にご報告いたします ・下駄箱を設置して、観察室でモニターが見える範囲を広げました。観察室が手狭なためご不便おかけいたしますが、皆さまで譲り合って席の調整をしていただけますようお願い申し上げます
通所して良かったこと	・たっちで学んだことを日常中でアウトプットできている ・保護者への説明がわかりやすく、大変助かっている ・日々の活動で「失敗しても大丈夫！」と教わり、苦手なことでもチャレンジできるようになった ・子どもが成長する姿をみられるのがありがたい ・「これはたっちでやったよね」「〇〇先生がこうやって言ってたよ」など具体的な経験を振り返り、日常場面で「だからこうすれば良いね」と考えられるようになった ・たっちでの出会いをこころのよりどころにこれからも頑張っしてほしい ・自分の気持ちを伝えられるようになった ・お友達のことを気にかけられるようになった ・保育参観で先生が寄り添わなくても自力で演奏する姿がみられ嬉しかった ・たっちの先生と子どもの成長を喜んだり、困りごとを共有できるのが良い ・子どもを怒ることが減り、子どもと向き合えるようになった ・いろいろなことに自信がつき、ことばが増えたこと ・安心して子どもの相談が出来て任せられる ・人への感度があがり、関心がでてきたこと ・保護者の悩みを親身に聞いてくれること ・見学を通して家庭や保育園とは違う様子が見られたこと ・お勉強やお友達が好きになり、日々が楽しくなった ・苦手な課題を投げ出さなくなったこと ・年下のお友達に対して思いやりの気持ちが育った ・順番やお話を聞く態度などルールを教えてもらい、身に付いてきているところ ・子どもが安心して通えているのが良い ・学校でのトラブルや困りごとを相談できるので、安心だし心強い ・今までできなかったことが出来るようになったこと ・子どもが適切な行動をとれるようになったこと ・今まで興味がなかったことを経験してやらずに嫌いになっていたことが減った ・大人に助けを求められるようになったこと ・自己中心的な考えが減り、自己対応ができるようになった ・学習も丁寧に取り組めるようになった ・子どもが自分らしく居られる場所となった ・子どもの様子をモニターを通してみられること ・子どもの意思を第一優先に、自立に向けて考えてくれるところ ・適切な伝え方ができるようになった	・児童発達支援では日常場面での困りごとや対応の仕方を一緒に考えていくために、保護者様にも療育に参加していただき、お子さまの特性を共有しています。保護者様も療育を見ることで、お子さまが成長する様子を実感できます。また保護者様と直接お話をする機会が多いので、日々のご相談にも対応しています。 ・低学年の放課後等デイサービスでは、学習課題を通してお子さまの習得状況や躓きの様子を学校とも共有して、必要なサポートを提供しています。そして出来ることを重ねることで、お子さま自身が意欲的に取り組み自信が持てるようになることを目指しています。さらに小集団での活動を繰り返すことで、社会適応の仕方やコミュニケーション方法を身に付けられるようにすすめています。 ・中高学年の放課後等デイサービスでは体幹を意識したトレーニングにより、からだの使い方を経験します。活動では小集団の中で必要なSSTを経験して、生活体験を豊かにしていきます。また一人で公共機関が使えるように、バス停までの送迎も行っています。